

報道関係各位

2024年2月26日  
株式会社サンシャインシティ2月26日(月)13時～  
エピソード公開

アンド シティ

**& City プロジェクト****“ワタシ”とサンシャインシティ 思い出エピソード大賞****受賞エピソード発表****大賞エピソードはクリエイターによって作品化！**

株式会社サンシャインシティ(東京都豊島区、代表取締役社長：合場 直人)が運営する大型複合施設サンシャインシティは2023年10月に開業45周年を迎えました。

周年を記念しこの度、「サンシャインシティでの思い出」をテーマに、みなさまとサンシャインシティとの思い出を広く募集し、大賞エピソードを作品化するプロジェクト「& City ワタシとサンシャインシティ 思い出エピソード大賞」の受賞エピソードを、2月26日(月)13時にサンシャインシティ公式サイトにて公開いたします。



サンシャインシティで働くオフィスワーカーをはじめ、昨年7月～8月に公式サイトやSNSにて思い出エピソードを募り、72作品のエピソードが集まりました。ご応募いただいた様々な思い出から、入賞エピソードとして10作品を選定し、その中から4つの大賞エピソードが選出されました。

大賞エピソードは、豊島区やサンシャインシティに所縁のあるクリエイターが作品化。お笑いコンビのしずるさん、マンガ家の姫野ユウマさん、イラストレーター・マンガ家の織田博子さんとともに、コント映像やマンガ、イラスト作品を制作しました。

お送りいただいたたくさんの素敵なエピソードは、サンシャインシティがみなさまの大切な記憶・思い出のそばにすることができ、45周年を迎えた当社グループ社員にとって、みなさまとのかけがえのない絆を再認識するものとなりました。

これからもサンシャインシティが、みなさまの人生の素敵な瞬間に寄り添い、人との繋がりや新たな選択が生まれる施設であり続けるため、「なんかも面白いこと、ある。」施設づくりを目指してまいります。

**作品化された4つの大賞エピソード****コント映像作品**

エピソード「42年前…から現在」

**マンガ作品**

エピソード「父娘の展望台」

**イラスト作品**左：エピソード「小さなリュックサック」  
右：エピソード「父と私とサンシャイン」

## 受賞作品情報

### 【作品化された大賞エピソード】

○タイトル：「42年前…から現在」 ペンネーム：SHO さん（60代）

…42年前と現在のサンシャイン60展望台にまつわる思い出

・お笑いコンビ しずるさんによって生まれた**コント映像**：合言葉

#### 【しずるさんからのコメント】

SHOさんの思い出エピソードを読ませていただいて、サンシャインシティとそこに携わってきた方たちの歴史みたいなものをコントに落とし込みたくなり、こんな仕上がりになりました。

このコントを観てもらった方に、改めてサンシャインシティを知ってもらえたら幸いです。



コント映像：合言葉

○タイトル：「父娘の展望台」 ペンネーム：むーむー さん（30代）

…幼い頃お父さんと展望台に上ったときの思い出

・マンガ家 姫野ユウマさんによって生まれた**マンガ**：父娘の展望台

#### 【姫野ユウマさんからのコメント】

むーむーさんのエピソードを拝見して、世の中には変わっていくものと変わらないものがあり、それが両立することでお互いを引き立て合っているんじゃないかなと思いました。

時代に合わせて姿を変えていくサンシャイン60の展望台があり、そこには変わらない人々の思いがある。それをマンガにしたいと思いました。



マンガ：父娘の展望台

○タイトル：「小さなリュックサック」 ペンネーム：こっこさん（30代）

…お気に入りの小さなリュックサックをサンシャインシティでなくしたときの思い出

・イラストレーター 織田博子さんによって生まれた**イラスト**：小さなリュックサック

#### 【織田博子さんからのコメント】

私自身も子どもが3人いるので、このエピソードにじんとききました。

サンシャインシティに来たお客さん達や、警備員の人のたくさんのやさしい気持ちがリレーされて戻ってきたリュックサック。

そのやさしい気持ちを、今度は弟に伝える。そんなお姉ちゃんの成長を描きました。



イラスト：小さなリュックサック

○タイトル：「父と私とサンシャイン」 ペンネーム：タヌキ さん（50代）

…お父さんと二人で出かけた展望台。最初で最後のデートの思い出

・イラストレーター 織田博子さんによって生まれた**イラスト**：父と私とサンシャイン

#### 【織田博子さんからのコメント】

いまは亡きお父さんの不器用な愛情。描いている間も泣けて泣けてしょうがありませんでした。

「最初で最後のデート」という言葉がありました。新しくなった展望台でも、お父さんとデートができたらいいなと思い描きました。



イラスト：父と私とサンシャイン

### 【入賞エピソード】

タイトル：「サンシャインシティ納涼盆踊り大会」 ペンネーム：Pome さん（50代）

タイトル：「家族との日常・子どもの成長、そしてサンシャインシティにありがとう！」 ペンネーム：雪の女王 さん（40代）

タイトル：「サンシャインシティで上書きして」 ペンネーム：相原梨彩 さん（10代）

タイトル：「CMの記憶」 ペンネーム：桜小町 さん（30代）

タイトル：「生まれて初めての水族館」 ペンネーム：わっちゃん さん（30代）

タイトル：「子供との思い出の曲」 ペンネーム：ちむ さん（30代）

## クリエイター情報

### しずる



村上純とKAZMAによる、お笑いコンビ。2003年10月結成、NSC東京校9期生。キングオブコントで過去4度決勝進出を果たす実力派コント師。毎年2回、村上、KAZMAそれぞれの作・演出による単独ライブを開催。また、しずる・ライス・サルゴリラの芸人3組と作家・演出家の中村元樹の7人による演劇チーム「メロンズ」としても活動中。

吉本興業にあるさまざまな「オモシロイ」を学べる学校「よしもとアカデミー」が2023年4月よりサンシャインシティに移転。村上はそこで講師としても活動中。

### 姫野ユウマ



マンガ家。富山県出身・東京都在住。代表作に『ぼくのツアーリ』(全2巻)、その他方々で読み切りを掲載。現在新連載の準備中。

紫雲荘活用プロジェクト二期生。

紫雲荘活用プロジェクトとは、地域団体「としま南長崎トキワ荘協働プロジェクト協議会」と豊島区の協働で、マンガ家のたまごを支援するプロジェクトです。

・紫雲荘活用プロジェクト公式ウェブサイト <http://tokiwaso.tokyo/shiunso/index.html>

### 織田 博子



食を旅するイラストレーター/マンガ家。豊島区駒込在住。

現地の空気感あふれるイラストやマンガが特徴。著作「世界家庭料理の旅」(イースト・プレス)他多数。

料理教室「世界家庭料理の旅」、豊島区の魅力を楽しみながら伝えるサイト「池ブルックリン」、コミュニティペーパー「こまごめ通信」主宰。

## & City(アンド シティ)プロジェクトメンバー コメント



年間3,000万人を超えるお客様をお迎えし、2023年には開業45周年を迎えたサンシャインシティにとって、ここで生まれたすべての“思い出”こそがお客様と私たちの大切な絆であると考え、「誰か」とサンシャインシティの繋がりを表現する活動として「&City」と名付けました。

5年後に迎える開業50周年を前に、今一度その“思い出”一つ一つに向き合うことで、私たちの日々の業務は、人の心にいつまでも残り続ける大切な瞬間を生み出すためにあるのだと再確認することができました。

今後はサンシャインシティだけでなく、池袋や豊島区を広義のCity(まち)として捉え、この地域から生まれる思い出にも目を向け、地域の方々と共に共有できる機会を作っていきたいと考えています。

引き続き「なんか面白いこと、ある。」をスローガンに、多くのお客様や地域・社会に愛される施設を目指していきます。

**Sunshine City Group**

—— なんか面白いこと、その創造力を街の力に ——

## 概要

プロジェクト名 : & City ワタシとサンシャインシティ 思い出エピソード大賞

公開日時 : 2024年2月26日(月) 13時

募集期間 : 2023年7月26日(水) ~ 8月31日(木) ※募集は終了しました

公式ウェブサイト : <https://sunshinecity.jp/file/official/andcity/award.html>



※画像はすべてイメージです。

報道関係者様からの  
お問い合わせ先

株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 成保・深野・佐藤・大浦  
TEL.03-3989-3329 (平日9:30~18:00) FAX.03-3989-3451 pr@sunshinecity.co.jp

共同ピーアール株式会社 PRアカウント本部3局3部 内山・田口・高橋  
TEL. 03-6260-4861 sunshinecity-pr@kyodo-pr.co.jp